

大分市歴史資料館

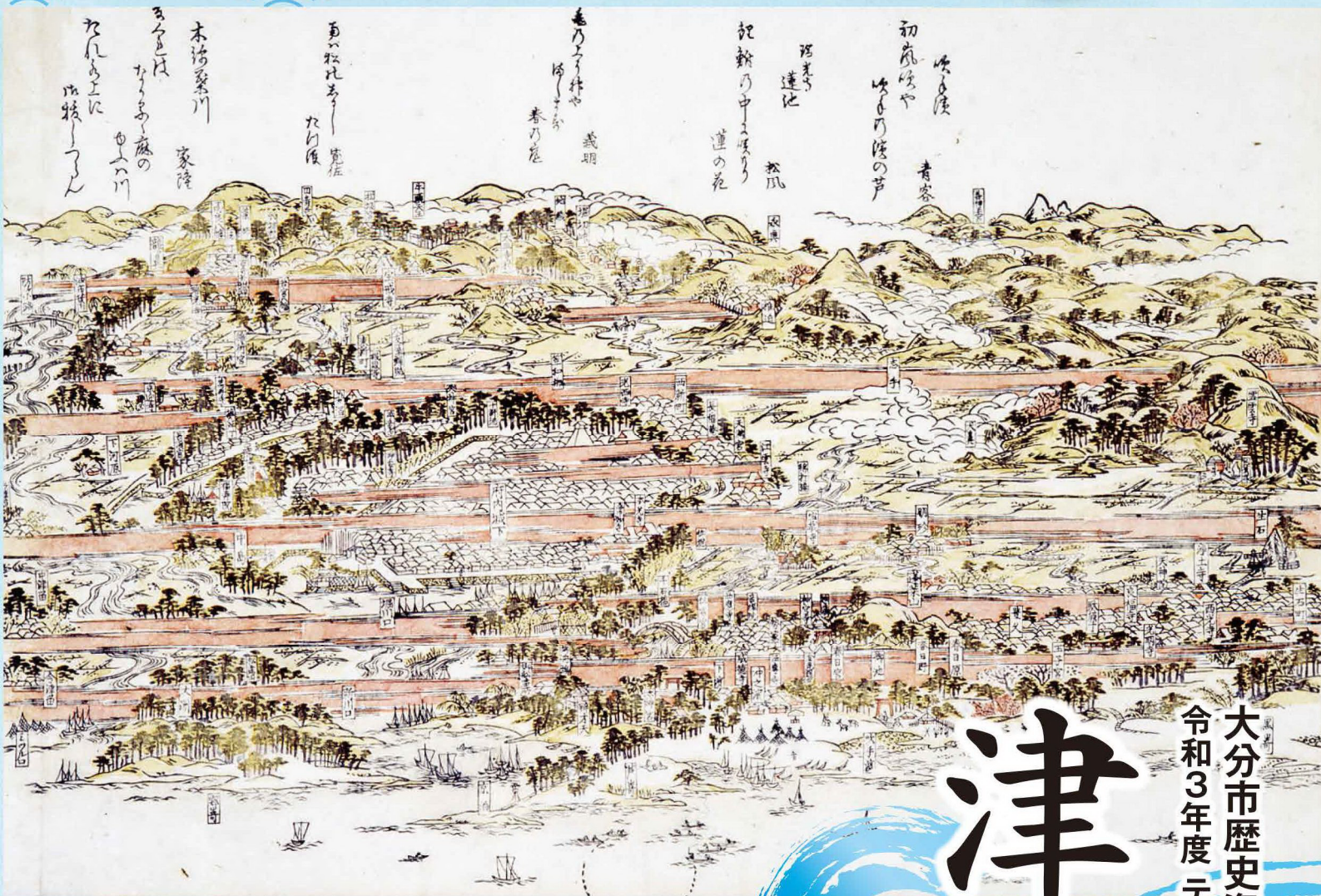
OITA CITY HISTORICAL MUSEUM

ニュース

vol.

126

2021.4.24



杵築府内間山水図巻(府内藩・京泊周辺の様子) 大分市歴史資料館所蔵

津波 浦々

大分市歴史資料館
令和3年度テーマ展示I

諸領入り交じる
大人気の港町

会期

令和3年4月24日(土) - 6月27日(日)

大分市
歴史資料館

津々浦々

令和3年度テーマ展示

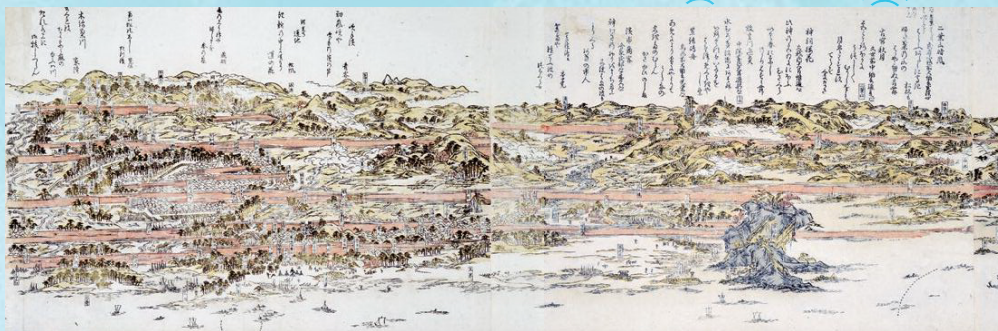
江戸時代の大分市には沢山の港があり、海を介して日本各地とつながっていました。

津々浦々には多くの商船が行き交い、港町は大いに賑わいました。その中には、諸大名のお殿様が乗る絢爛豪華な御座船や参勤交代の船団が泊まる大人気の港町がありました。

今回の展示では、九州の玄関口として廻船や参勤交代の船団が集まる大分市の港町の様子を紹介し、その町にまつわる江戸時代の歴史を分かりやすく解説します。

【第一章】地名に残る江戸時代の港

◆ 府内藩の港と萬喜丸



「杵築府内間山水図巻」 大分市歴史資料館所蔵

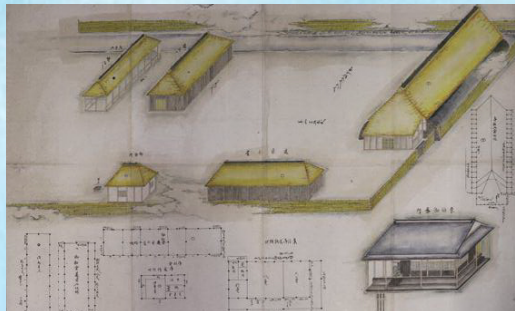
江戸時代の港の場所は、現在の地名からも良く分かります。「乙津」・「今津留」など船着き場や港を意味する「津」の文字や、「春日浦」・「上浦」など海辺や水際を意味する「浦」の字が地名に使用されている場所に港がありました。

「杵築府内間山水図巻」は江戸時代の名所案内図で、

別府湾の津々浦々に帆を広げ帆走する商船の姿が描かれています。また、沖の浜や京泊にも港があり、沖の浜には「豊後府内藩船之図」に描かれたような府内藩の御座船・萬喜丸が寄港しました。京泊には藩船を泊める倉や港町を管理する番所の存在が松栄神社（大分市）所蔵の「御船入・京泊番所図」から分かります。



「豊後府内藩船之図」 大分市歴史資料館所蔵

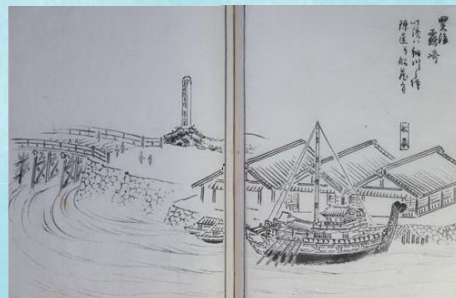


「御船入・京泊番所図」 松栄神社（大分市）所蔵

【第二章】初公開の鶴崎の風景

❁ 熊本藩の港と波奈之丸

江戸日本橋の商人・川上藤兵衛正澄が日本各地の名所案内を制作しようとした『諸国奇観』という江戸時代の書物があります。これは文字どおり108にも及ぶ各地の珍しい眺めや優れた風景を紹介した木版摺りの原本で、

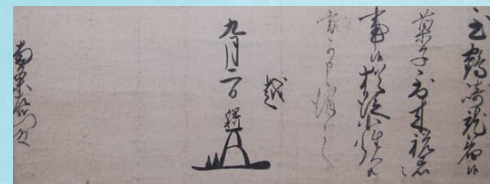


初公開 「豊後鶴崎」『諸国奇観』 大分市歴史資料館所蔵

熊本藩の御座船が泊まる港の様子で、絢爛豪華な波奈之丸の姿や港の船蔵、河口に架る橋などが丁寧に描かれています。

実際に江戸時代の大分市を訪れた藤兵衛が選んだ場所は鶴崎と佐賀関でした。

鶴崎は参勤交代路の熊本藩の重要な拠点で、鶴崎の町を管理する役所（御茶屋）をはじめ、港や御座船を泊める船蔵などが造られました。



細川綱利書状 大分市歴史資料館所蔵

熊本細川氏三代藩主の綱利が江戸から鶴崎（大分市）に着き、国元の家老に出した書状です。綱利は、波奈之丸を新造し、鶴崎に配備したお殿様です。



「細川氏御座船鶴崎入港図」 大分市歴史資料館所蔵

参勤交代の帰り、鶴崎に入港する熊本藩主細川氏一行の船団を明治時代の初め頃に描いたものです。中央のひと際大きな船が藩主の乗る御座船「波奈之丸」で、3艘の漕船によって曳航されていたことが分かります。

【第三章】 諸領入り交じる大人気の港町

④ 白杵藩や岡藩などの港がある場所

大野川の河口付近には、江戸幕府領をはじめ、肥後熊本藩や日向延岡藩、さらに白杵藩や岡藩（竹田市）が支配する領地が存在しました。その理由は主に、江戸に向かう参勤交代と大坂に運ぶ年貢米や特産品の積み

出しに必要な港を造るためでした。

瀬戸内海につながる大野川の河口付近はまさにその適地で、川舟に乗って川を下り、大量の物資を港に運び込むことが可能になったのです。



高松陣屋御預所絵図 大分市歴史資料館所蔵



高松陣屋御預所絵図 (高松周辺部分)

大分郡と速見郡の幕府領の村を黄色印で記した江戸時代の地図で、上の写真はその地図の大野川河口付近を拡大したものです。海岸線には洲浜がいくつもあり、諸大名の領地になっていたことがわかります。



市指定有形文化財「岡藩船三佐入港船絵馬」原本 野坂神社所蔵

岡藩の御座船・住吉丸をはじめとする参勤交代船団が三佐（大分市）へ帰港する様子を描いた大きな絵馬で、文化10（1813）に制作されました。10代岡藩主の中川久貴が航海安全を祈願して三佐の野坂神社に寄進したものです。

発行 大分市歴史資料館 〒870-0864 大分市大字国分960-1 TEL:097-549-0880 FAX:097-549-5766



おなちゃん かきねちゃん どうちゃん

【開館時間】入館は16:30まで 【休館日】※ただし祝日の場合は開館 月曜日(第1月曜を除く)、第1火曜日 祝日の翌日 12/27 - 1/4 【観覧料】※団体は20名以上 大人210円(団体150円) 高校生100円(団体50円) 中学生以下無料

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方とその介護者は無料。◎入館時に受付で手帳を提示してください。
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定を変更する場合があります。

発行日：令和3年4月24日